

## 東アジア学会活動記録

【2018年度】

### (1) 第28回大会「東アジアを動かすキー・パーソン」

日 時：2018年6月2日（土）10：00～18：00

会 場：西南学院大学・西南コミュニティーセンター

#### ■自由論題（10：00～12：00）

座長：藤川昇悟（西南学院大学商学部）

- ・「中国における新しいモビリティ・サービス市場の成長分析ー成長の『光』と『影』についてー」

報告者：魏蜀楠（福岡大学商学部）

- ・「低成長時代の中小企業金融支援ーバブル経済崩壊後の日本の経験ー」

報告者：西田顕生（西南学院大学商学部）

- ・「中国における日系自動車部品サプライヤーの集積地とそのパフォーマンスとの関係」

報告者：王忠毅（西南学院大学商学部）

#### ■昼食（理事会）（12：00～12：45）

会員総会（12：45～13：45）

#### ■共通論題「東アジアを動かすキー・パーソン」（13：55～18：00）

会長挨拶：小川雄平（西南学院大学名誉教授）

総合司会：安達義弘（帝京大学文学部）

<個別報告（前半） 14：00～15：15>

- ・「トランプ：ディール外交と朝鮮半島の非核化問題」

報告者：菅英輝（九州大学名誉教授・京都外国語大学外国語学部）

- ・「トランプ政権の対東アジア政策をどうみるか」

報告者：立石剛（西南学院大学経済学部）

- ・「歴史認識のあゆみー韓国・中国と日本ー」

報告者：中島和男（西南学院大学国際文化学部）

- ・「安倍晋三：東アジアのリーダーになりえるのか？」

報告者：土肥勲嗣（久留米大学法学部）

- ・「習近平：中国経済は何処に向かうのか？」

報告者：木幡伸二（福岡大学商学部）

〈個別報告（後半） 15：30～16：45〉

- 「習近平：『文芸工作座談会における講和』から」  
報告者：新谷秀明（西南学院大学国際文化学部）
- 「金正恩：非核化は実現するのか」  
報告者：総田芳憲（立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部）
- 「文在寅：政権交代の文化的影響」  
報告者：文芝瑛（美術作家）
- 「文在寅：文在寅政権の対北朝鮮政策の方向」  
報告者：姜信一（九州国際大学法学部）

〈全体討論 17：00～18：00〉

総括コメント・閉式挨拶：安達義弘（帝京大学文学部）

## (2) 定例研究会

### ■第77回定例研究会

日 時：2018年10月13日（土）13：30～17：45

会 場：西南学院大学学術研究所 第三会議室

第1報告（13：30～15：30）

具教泰（啓明大学校言論映像学部 教授）

「Media Politics in Korea」

第2報告（15：45～17：45）

張又永（大邱カトリック大学校政治外交学科 教授）

「ロウソク集会、メディア、そして韓国政治：ビックデータ分析より」

### ■第78回定例研究会

日 時：2018年12月22日（土）13：00～17：40

会場：西南学院大学 西南コミュニティーセンター 多目的室

文化部会 第1報告（13：10～14：10）

荒木雪葉（福岡大学 教育開発支援機構共通教育研究センター 外国語講師）

「中島敦『李陵』における司馬遷について —『盈虚』『牛人』『弟子』を通して—」

文化部会 第2報告（14：15～15：15）

間ふさ子（福岡大学 人文学部 教授）

「台湾の眷村をモチーフとした作品について」

経済部会 第1報告(15:35~16:35)

猿渡剛(福井県立大学 地域経済研究所 講師)

「グローバル人材の採用・活用の現状と課題 —ASEAN 地域からの人材育成を中心に—」

経済部会 第2報告(16:40~17:40)

大津健登(九州国際大学 現代ビジネス学部 特任准教授)

「韓国におけるFTAの動向と展望 —自由貿易をめぐる課題—」

#### ■第79回定例研究会

日 時:2019年3月2日(土) 14:00~17:30

会 場:西南学院大学 西南コミュニティーセンター 多目的室

第1報告(14:10~15:10)

高寧(九州大学大学院地域統合科学府 博士課程)

「靴産業における流通網と企業形態に関する研究—展開方法と商品特性の角度から—」

第2報告(15:20~16:20)

魏蜀楠(福岡大学商学部 非常勤講師)

「中国都市部における配車アプリサービスの意義について」

第3報告(16:30~17:30)

林完守(韓国 東義科学大学 非常勤講師)

「現代韓国語のテンス・アスペクト体系—日本語の「シテイル」に対応する韓国語の「han-ta」と「-hayss ta-」、「-hako issta-」の比較・対照を中心にして—」

#### (3) 徳島賞(若手研究者研究奨励制度)の運営

2018年度より、従来の若手研究奨励制度(徳島賞A)に加えて、本会が学術交流の覚書を交わした団体(以下、交流団体)に所属し、かつ当該交流団体からの推薦が得られる若手研究者による東アジア研究を支援する奨励制度(徳島賞B)を新たに導入した。

#### 2018年度の受賞者

徳島賞A:高寧会員(九州大学大学院)、魏蜀楠会員(福岡大学)

徳島賞B:林完守氏(東義科学大学、東北アジア文化学会からの推薦)

受賞者には研究奨励金(A:20万円、B:25万円)を授与した。

#### (4) 理事会

- 第1回理事会（2018年3月10日（土）  
西南学院大学・西南コミュニティーセンター）  
新理事の紹介と会長の選出をおこなった。
- 第2回理事会（2018年6月2日（土）  
西南学院大学・西南コミュニティーセンター）  
2017年度事業報告・決算報告および2018年度事業計画案・予算案等を  
審議、承認した。

#### (5) 会員総会

日 時：2018年6月2日（土）12：45～13：45  
会 場：西南学院大学・西南コミュニティーセンター

#### (6) 企画委員会

随時開催。

#### (7) 機関誌『東アジア研究』の発刊

第24号を、2019年1月に刊行。

#### (8) 学会ホームページの運営

ホームページの内容を日本語のみ随時更新。